

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】 生活指導 生徒会 保健 人権</p> <p>(1) 挨拶と笑顔の溢れる安心で安全な学校づくり (2) 規則や時間を守る習慣を身につける（施策2 道徳心・社会性の育成） (3) 生徒が学校中心の生活を送れるような明るく楽しい学校づくりの推進 (4) 生徒が健全な学校生活を送れるように保健管理と環境美化に取り組む （施策1 安全で安心できる学校、教育環境の実現） (5) 人権教育と支援教育の充実</p>	B

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【挨拶と笑顔の溢れる安心で安全な学校づくり】 生活指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月の指導目標を定め、全教員で取り組む。 	B
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートにおいて、学校の雰囲気が良いと答える生徒、保護者が60%以上になるよう努力する。 	
<p>取組内容②【規則や時間を守る習慣を身につける】</p> <p style="text-align: right;">（施策2 道徳心・社会性の育成） 生活指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣を確立し、特に時間を守る習慣を身に付けさせる。また、集団生活におけるルールを守る大切さを理解させ、行事やあらゆる機会を通じて継続的に指導を行う。 	B
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遅刻、欠席、ルール違反を減らし、指導を受ける生徒を減らす。 	
<p>取組内容③【生徒が学校中心の生活を送れるような明るく楽しい学校づくりの推進】</p> <p style="text-align: right;">生活指導 生徒会 保健</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校行事の充実を図り、すべての生徒が参加できるように工夫をする。リーダーを育成し全員で協力することの大切さや、生徒一人ひとり自らが楽しい学校作りのために何事に対しても率先して取り組める環境づくりを推進する。また、部活動を活性化し加入率を増やす。 ・保健委員を中心に保健活動の活性化を図る。 	B
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校行事にすべての生徒が参加できるようにする。 ・部活動加入率が前年度よりもUPできるようにする。 ・保健委員からクラス全体へスムーズな連絡ができるようにする。 	

<p>取組内容④【生徒が健全な学校生活を送るための保健管理と環境美化】 (施策1 安全で安心できる学校、教育環境の実現) 保健健康診断の結果から自己管理の大切さを伝える。保健委員を中心に環境美化に取り組む</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再受診の必要な生徒への再受診票の配布をする。病院受診後の再受診票の提出の催促を担当と連携・協力して行い、高校生らしい健康な心と体の育成に努める。 ・老朽化する校舎のトイレ掃除を毎日することでトイレの配管のにおいを抑え、不快感のない学校生活を送れるようにする。廊下等監督の先生を充てなくても自分の学校であるという意識を気付かせて、自主的に掃除ができる生徒を育てる。 	B
<p>取組内容⑤【人権教育と支援教育の充実】 人権</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員対象の講習会や生徒対象の講演会を開催し、教職員や生徒の人権意識向上を図る。 ・情報モラル教育を充実させ、生徒が自身で判断して行動できる力と態度を養えるよう努める。 ・インクルーシブ教育を充実させるための委員会組織の整理とそれに伴う特別支援コーディネーターの拡充を図る。 	B
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員対象の講習会や生徒対象の講演会を必ず1度は開催する。 ・情報モラル教育の充実に向け、講師を招いた講演会や人権教育担当からの講習会を1度は行うようにする。 ・委員会組織を整理し、組織としてインクルーシブ教育に対応できるようにする。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
<p>取組内容①</p> <p>コロナ禍の中、住商祭と称して体育祭文化祭を2日にわたり実施した。アンケート結果は95%以上の生徒が楽しかったと答えている。さらに良い学校作りを心掛けたい。</p>	
<p>取組内容②</p> <p>今年もコロナの関係があったが、遅刻は少し減ったように思えるが、欠席が増えた感じがする。地道な指導が必要と考える。</p>	
<p>取組内容③</p> <p>コロナ禍での住商祭は限られた時間での生徒の頑張りは非常に良かった。</p>	
<p>取組内容④</p> <p>健康診断後の再受診率は担任の先生の協力により、全体で23.1% (52人/225人) だった。生徒が歯の健康のポスターを作成し歯の大切さを学んだ生徒が増えた。 北館トイレの改修後、生徒が北館のトイレをきれいに保っている。</p>	
<p>取組内容⑤</p> <p>当初に予定していた情報モラル講演会、特別支援関連の研修会も新型コロナウイルスの影響で相次いで中止となる中、1学期には助産師さんを講師に招き1, 2年生対象の「ティーンズセミナー」を開催することができた。</p>	

次年度への改善点

取組内容①

1年を通して生徒会の活動が盛んに行えるように取り組みたい。

取組内容②

遅刻、欠席数が前年度よりも減少するように指導の充実を図る。

取組内容③

コロナ禍によって制限があるなかでさらに新しく良いものを取り入れたい。

取組内容④

健康診断後の再受診の重要性を教職員、生徒、保護者の全員で共有したい。

取組内容⑤

情報モラル教育や「ティーンズセミナー」を実施し、生徒の人権意識を高められるよう努力するとともに、教職員に対しても講演会等を通じて意識向上を図っていききたい。